

“集中祈りの課題—伝道の門をあけるポイント、救われた者の祝福—持続のポイント、実際の祈りと答えのポイント、いやしのポイント”

伝道弟子: 実を結ぶ伝道—門をあけるポイント(使徒3:1)	70人: 救われた者の祝福—持続	ミッションホーム: 実際の祈り—どのように答え?	専門の働き: いやしのポイント
<p>* 序論—世界教会(教会の信徒)減少(既存教会員、既存牧師)</p> <p>▲「目に見えない部分」—神様が本当に望んでおられる部分を見なければならぬ。</p> <p>▲今、神学校、宣教師、牧師が多いが、世界教会が減少している。盲点、毎日、既存教会の信徒、既存牧師、これ以上を越えられない。</p> <p>▲本当に伝道の門をあけるポイントがどこなのか—他の人が見えないこと、行かないところ、行けないところ</p> <p>1.伝道運動に用いられた人々を見なさい</p> <p>1)レムナント7人—ヨセフ(エジプト)、モーセ(エジプト)、サムエルとダビデ(ベリシテ)、エリヤとエリシャ(アラム)を見たのだ。</p> <p>2)ダニエルと青年たち、エステル—捕虜になった理由を知って、未信者に何を伝達しなければならぬかを知っていた人々だ。</p> <p>3)ナアマン将軍の家—いいた名のない少女</p> <p>4)初代教会は誰も防げない門をあけるポイントを見た。</p> <p>5)全部、既存牧師、既存教会だけ握っているから、神様がムーディー、ウェスレイ、ブースを呼び出して現場を生かされたのだ。</p> <p>2.初代教会が開けた門</p> <p>1)使徒3:1-12、これは誰も防ぐことができない。</p> <p>2)使徒8:4-8、ユダヤ人たちが、絶対に行かないサマリヤに一般信徒のピリポが行ったのだ(使徒1:8)</p> <p>3)使徒9:10,15、パウロを神撃は倒された。ここに神様がアナニヤを用いられたのだ。</p> <p>4)使徒10:1-45、苦しめられるコルネリオにペテロが福音の答えを与えたのだ。</p> <p>5)使徒13:1-12、宣教師で派遣されてすぐに、どんなことが起きたのか。</p> <p>6)使徒16:16-18、悪霊にとりつかれたシャーマニズム信仰をひっくり返したのだ。</p> <p>7)使徒19:8-20、文化化されてしまった宗教偶像によって、多くの人が病気になるしかないので、それをひっくり返した。</p> <p>8)使徒19:21,23,11,27,24—ローマも見なければならぬ。</p> <p>9)使徒28:30-31、パウロが監獄に入ったのに、その中でもとても大きな伝道のポイントになった。</p> <p>10)ローマ15:23、イスパニヤにも行かなければならぬ。</p> <p>3.天の門が開く時間</p> <p>▲本当に救われるみわざが起きるとき、神様がその時間に何をされるのか、天の門が開くのだ。</p> <p>1)ルカ15:11-32、ひとつのたましいが本当に神撃に立ち返れば、天では祭りが行われるのだ。</p> <p>2)使徒7:54-60、ステパノが死ぬとき、天の門が開いてキリストが御座の右に立っておられた。</p> <p>3)イスラエルが「回災い」にあった。未信者に福音を伝える時に災いが解決されたというのだ。</p> <p>4.結論—霊的戦争</p> <p>1)それゆえ、使徒1:8、ただ聖霊に満たされれば力を受けるようになり、地の果てまで証人になる。</p> <p>2)Ⅱ列王6:8-21、天の軍隊を動員されるしかない。</p> <p>3)ルカ10:19、そうすれば、暗やみの勢力は崩れるしかない。</p> <p>▲これを神様の国という。(マタイ12:28-29、使徒1:3、オリブ山の40日)</p> <p>▲みなさんのまことの悩みは何か。多くの人々が現場で死んでいく。みなさんが今日ここに焦点を合わせるはじまりになることを祝福する。</p>	<p>* 序論</p> <p>▲救われた者の祝福がどれくらい大きいのか。いったい救われた者の祝福とは何か</p> <p>1)キリスト—ヨハネ19:30、ここで終わらせなければならぬ。</p> <p>2)身分—</p> <p>(1)コリント3:16、聖霊の内住</p> <p>(2)ヨハネ14:16-17、聖霊の導き</p> <p>(3)使徒1:8、聖霊の満たし</p> <p>3)権威—救われた者の権威ヨハネ1:12)</p> <p>▲神の子どもになる権威をくださって、暗やみの勢力に完全に勝てる権威まで与えられた。</p> <p>▲このときから、私を変える時刻表がくる。</p> <p>1.私を変える時刻表(Ⅱコリント5:17、ガラテヤ2:20)</p> <p>▲イエス様が40日間オリブ山で神の国のことを説明されたが、完全に私を変える時間だった。</p> <p>1)ペテロ—完全に変わってしまった。(使徒4:12、使徒11章)</p> <p>2)使徒1:14節の人々—第一に理由がなくて、二つ目にいのちをかけて、三つ目に財産もみな出した。キリストとともにいて、たしかに何かを見たためだ。この人たちが世の中をひっくり返してしまった。</p> <p>3)パウロ—ある日、神様がパウロを変えてしまわれたのだ。(ピリピ3章)</p> <p>▲このときから世の中を変える時刻表が出てくるようになって、見るようになる。</p> <p>2.世の中を変える時刻表</p> <p>1)ヨケベデの決断</p> <p>2)イテロ長老の決断</p> <p>3)遊女ラハブがしたこと</p> <p>4)オバデア</p> <p>5)エステルの決断</p> <p>6)使徒1:14、マルコの屋上へ集い</p> <p>7)使徒11:19、初代教会が大きい患難に会ったが、ステパノの迫害によって散らされた者が集まった。</p> <p>▲みなさんが福音のためにくたす決断、困難の中でくたす決断は、たしかに世の中を変えるのだ。</p> <p>3.教会を変える時刻表</p> <p>1)使徒1:1、キリスト、3神の国、8聖霊の満たし、この契約を握って使徒1:14マルコの屋上へ集まった。</p> <p>2)使徒2:1、いよいよ五旬節になって…これが初代教会のはじまりだった。</p> <p>3)使徒3:1、午後三時の祈り時間…使徒4:12、今、教会が世の中を生かして教会が変わる時刻表だ。</p> <p>4)使徒6:1-7、このようにして神様がこのとき、重職者を立てられたのだ。</p> <p>5)使徒11:19、ステパノの迫害によってできた教会がアンテオケ教会だ。</p> <p>6)使徒13:1、このアンテオケ教会でいよいよ宣教師を派遣するようになった。</p> <p>7)使徒16:6-10、マケドニア、使徒19:21、ローマ。ローマ15:23、イスパニヤまで行かなければならぬ。</p> <p>4.結論</p> <p>▲答えは神様がされる。答えをどこにするのか、私はだめだと思う。しかし、そこが答えの場だ。私のためにだめだろう。それでは、そこがまさに答えの場、祝福の場だ。(出3:10-15、1列王19:1-7)</p>	<p>* 序論</p> <p>▲集中訓練が終わった後に2つのことを知らせなければならぬ。最初は、実際の祈りをどのようにして、どのように答えを受けるのか。もう一つは、いやされる部分があるから、どのようにしなければならぬのかを知らせなければならぬ。</p> <p>1.普段のとき、WITH状態を見つければならぬ。</p> <p>▲答えよりは、普段の時のWITH状態を先に見つけなければならぬ。簡単に話せば霊的状態だ。</p> <p>1)受けた答えを確認しなさい。本当に感謝が出てくる。</p> <p>3)これから受ける答えも知るようになる。</p> <p>▲この間にある普段の時祈りをいう。</p> <p>2)詩53(黙想)、主よ、朝明けに、私の声を聞いてください…朝の人になりなさいということをお教えしなければならぬ。他の人より30分だけ、1時間だけ先んじなさい。</p> <p>▲詩17:3(深い祈り)、その次に、あなたは私の心を調べ、夜、私を問いただされました。夜に問いただされるから多くの答えを捜し出さなければならぬのだ。</p> <p>▲そして、詩23:1(対話祈り)、主は私の羊飼いでいるのが24時祈りだ。これは常に現場で答えを見つけて味わうのだ。</p> <p>2.答えの土台</p> <p>▲3つの方向を答えの土台としなさい。</p> <p>1)根本は何か</p> <p>(1)創造の前の問題、今でも続いている。</p> <p>(2)長い間続いている問題</p> <p>(3)家系の問題、家系だと必ず問題があるのではないが、家系の問題だ。</p> <p>2)回復</p> <p>(1)カルバリ山事件以前、以後を答えで見つけなさい。</p> <p>(2)オリブ山でくださった神様の契約を見つなさい。</p> <p>(3)今からマルコの屋上の間でくださった大きいカ5つを味わいなさい</p> <p>3)挑戦</p> <p>(1)使徒11:19、伝道と宣教側—挑戦をしなさい。</p> <p>(2)使徒13:1節の人々が出てくることのできるように、目を開いて挑戦をしなさい。</p> <p>(3)使徒16:6-10、門が開かれた時が重要な時刻表だ。</p> <p>(4)使徒19:21、いろいろな騒ぎが起きたが、ローマも見なければならぬ。</p> <p>3.世の中を変える祈り</p> <p>1)使徒12:1-25、世の中をひっくり返す祈りを始めなさい。</p> <p>2)Ⅱコリント12:1-10、完全に第三の天を見る世の中をひっくり返す側に入りなさい。</p> <p>3)使徒13:1-4、そして常に使徒2章が連結するようになさい。</p> <p>使徒19:1-7、マルコの屋上へ集ったそのまま。</p> <p>使徒27:24、暴風の中で…</p> <p>▲祈りは他の人に学んではならぬ。直接みことばを握って習いなさい。祈りは人に学べば失敗するから、完全に神様の契約を握って習いなさい。</p> <p>4.結論—祈りの目標</p> <p>▲祈りの目標は神の国が臨むようにするのだ。ここに方向を定めなさい。そうすれば、唯一性の答えがくる。そうすれば、サミットになるだろう。</p>	<p>1.いやしチーム</p> <p>▲私たちにはいやしが必要だ。ここで知らせなければならぬことが何か。単なるみことばではなく、福音のみことばをどのようにするのかがいやしの鍵だ。</p> <p>1)刻印—神様のみことばで刻印されたことを変えてあげなさい。新しい刻印をさせなさい。</p> <p>2)神様の答えに根をおろしてあげなさい。</p> <p>3)神様の導きを受ける体質に変えてあげなさい。</p> <p>1.聖書の重要なポイント—知らせなさい。</p> <p>▲この部分を理解させるために聖書の重要なポイント—知らせなければならぬ。</p> <p>1)申6:4-9、神様がヨセフ、モーセを用いられた。神様がエジプトするようになされて、荒野で勝利をくださって、三つの祭りをくださって、カナンの地に入るようになされた。これを完全に刻みなさい、ということだ。どこかにつけないということ、完全に刻みこみなさいということだ。そうすれば、いやされます。</p> <p>2)ダビデ、ヒゼキヤ、ヨシヤの特徴がある。</p> <p>▲契約の箱、神殿を重視して、みことばを発見して、すべての民が読むようにした。それだけなのに働きの起きた。</p> <p>3)山上の垂訓—イエス様が山で集中的のみことばをくださって、使徒1:3には、オリブ山で集中的のみことばを与えられた。</p> <p>▲これが答えだ。これがいやしの鍵だ。</p> <p>2.いやしのポイントは5つだ。</p> <p>1)創造前の問題が、今、私たちとどんな関係にあるかを見たのだ。</p> <p>2)長い間続いてきた問題で、これで見ると各国ごとに、各人ごとに偶像に陥っている。</p> <p>3)世の中の文化(災い)—これが、今、完全に世の中の文化になっている。だから、災いが臨んでいるが、これが見えなければならぬのだ。</p> <p>4)これが、今は私たちの家系にきていて、</p> <p>5)私にきている。</p> <p>▲これをポイントとして神様のみことばだけ見つけてもかまわない。ここにある重要な2つのことをしなければならぬ。神様のみことばと現場、現実だということだが、このようにともに合わせて読んでみなさい。奇跡が起っていやされる。</p> <p>3.持続—これが持続する方法を教えなさい。</p> <p>1)24時—祈りの奥義</p> <p>2)25時—証掘(伝道の奥義)</p> <p>3)永遠—みことばの奥義。私の心に入れなければならぬみことば</p> <p>▲結局は、私を変えて、現場を変えて、未来を変えるのだ。</p> <p>4.結論—流れ</p> <p>▲この契約二つを持って流れを変えてしまいなさい。みなさんが教会に行っても、いざこざを起こさず、後から静かに流れを変えなさい。変える方法は簡単だ。全く表に出ないで聖書のとおり、みことばのとおりすれば、何の問題にならない。それゆえ、私が、今、集中時代、このように流れをどんどん変えるのだ。みなさんが本当に祈ったら、神様はこの答えをくださるだろう。</p>